



令和二年新春号

住職挨拶

天野徳道

あけましておめでとうございます。

昨年元号が変わり本当に慌ただしい一年となりましたが、檀信徒の皆様には各行事にご参加いただき、ありがとうございます。

本年度より九州西教区第一部支所長という役職につくこととなりました。法務に加え博多のお寺のとりまとめの職務が増え、不安もございますが、本年もなお一層皆様と共に日頃の務めに精進して参りたいと思しますので、よろしく願います。

大般若会厳修のご案内

一月七日 水曜日 午前十一時より
(十時よりぜんざいをお出し致します。)

発行者
「徳門」発行委員会
〒819-0201
福岡市西区大字宮浦1930
徳門寺内
電話・FAX
092-809-2817

令和二年 年行事のお知らせ

一月七日 十一時 大般若会 (だいはんにやえ)
三月 (未定) 十四時 春季彼岸説教会
八月七日 十一時 施餓鬼会 (せがきえ)
十月一日 十一時 開山忌 (かいさんき)

令和二年 年回一覽

一周忌 三三回忌 七三回忌 十三回忌 二十回忌
平成三年 平成二年 平成元年 昭和六年 昭和四年
令和元年 令和二年 令和三年 令和四年 令和五年

行事報告

施餓鬼会 八月七日

本年も暑い中 多くの方のお参りを頂き 厳かに執り行われました。今年も九人の方が初盆となりました。永代供養の方々も合わせ、ご先祖様の供養を行いました。



開山忌 十月一日

本年度は柳川市修林庵住職 清水 圓俊 師をお迎えして法話を頂きました。

ご法務の傍らラジオやテレビ放送作家としてもご活躍されている和尚様で、その語り口に皆さん引き込まれておられました。



福岡市仏教会講演

十月二十日

当日は住職、閑栖の他会員三名が参加しました。

聖福寺仏殿にて、福岡市仏教会会長

の聖福寺芙蓉庵細川白峰老大師より

「日々是好日」と題し、自分自身を

知ること、自分の心の鍛錬を継続する

大切さについてご法話賜りました。

一日の最後に姿勢を正し、悩みや

迷いを深い息と共にほき出すことで

自分が生まれ変わり、小さな悟りを生み出すことで、新しい一日を迎

えられるよう務めてほしいと結ばれました。

法話の後は聖福寺所蔵の、歴史的に大変貴重な品々を拝観させていた

だき、改めて聖福寺が日本仏教の歴史において大きな存在だったこと

を感じました。

特別布教 十月二十八日

糸島市板持の莊嚴寺様にて

「おかげさまの心く解：歩むべき

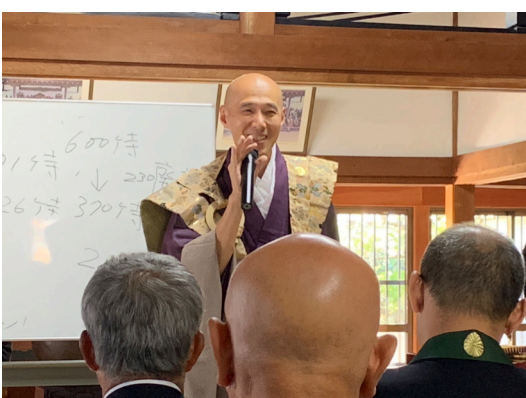
道筋の発見」というテーマの

もと催され、

住職他会員7名が参加しました。

当日は、かつて博多の聖福寺で

修行をされ、徳門寺にも彼岸の



説教でお越し頂いたこともある愛媛県城願寺 五葉光鐵師の法話をいただきました。

臨濟禪師の教えの解説をもとに、すべての人が日々のつとめを果たしながら、心身を研ぎ澄まして煩惱にとらわれない心に行き着いたとき、仏になれるというお話を頂きました。

第四一回花園地方大会

十一月十二日～十三日

天草温泉 松島観光ホテル 岬亭にて行われ、徳門寺からは女性部より2名の参加がありました。

当日は 花園本部長 古山敬光 師の法話「おかげさまの心くたよらないのが仏さま 無依道人」

大会総裁である梅林寺 悠江軒老大師の法話「楽しみの人生ご飯」

また講話として

ヒトコト社 村上 美香代表より

「納得できる生き方って？」とお話を頂き、感謝の気持ちと煩惱にとらわれない心の大切さを学んだ充実した大会となったということでした。ヒトコト社 <https://hitokotosha.com/>



西区よかところ案内人

十一月十六日

本年も二五名の皆様が福岡市西区の史跡ガイドボランティアをしてられる西区よかところ案内人の皆様と共にお越しになりました。本堂では徳門寺の寺宝である栄西禪師の頂相を見ていただき、住職から徳門寺の歴史などのお話をさせていただきました。皆様大変興味深くお聞き下さり、喜んでいただけ何よりでした。地域の歴史に直に触れる機会をご希望の方は是非ご参加になられてはいかがでしょうか。



女性部本堂大掃除

十二月五日

本年も寒い中、朝九時前から十七名の会員さんが参加下さいました。おかげさまで綺麗な本堂で新年をお迎えすることができました。本当にありがとうございました。



徳門寺フォトアルバム

〜秋から冬へ〜

今年は思いの外暖かい秋のため、花の咲く時期や紅葉が大幅にずれたように思いました。



閑栖和尚（先住職）が夏に栽培していたダリア、
今年は十二月になっても咲いています。



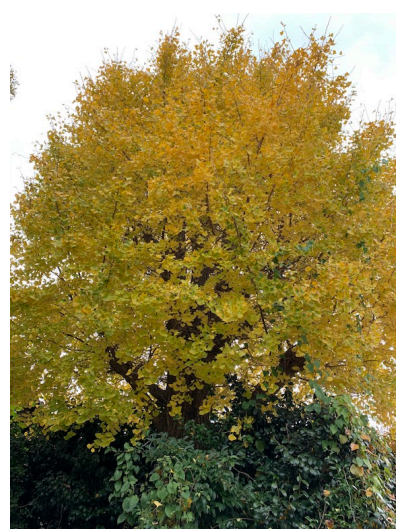
山門前の芙蓉の花



納骨堂前の曼珠沙華



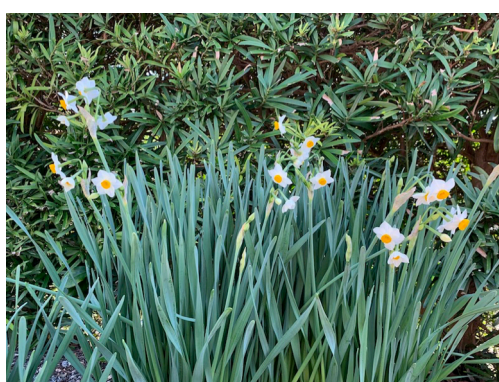
山門前のコスモス畑



納骨堂の銀杏の木

この北崎では地球温暖化問題は何か遠いことのように思えていましたが、このように花の咲く時期が大幅にずれたり、年末に落ち葉掃除に追われたりと、身近に感じられるまでに差し迫っていることに驚かされました。

連日十六歳のグレタさんの環境保護活動が話題になっていますが、次の世代への環境のためにも私たちもすべきことを考え実行していかなければならないですね。



納骨堂前の水仙

編集後記

皆様、徳門寺のホームページは御覧いただけましたでしょうか？
更新がなかなかこまめにできず、古い情報が出ていたりするときもあります。
が今後も目を通して頂ければと思います。
ホームページのリンクなど、ご希望があれば是非お申し出下さい。
今季は気温が高かったり低かったりと、特に体調を崩しやすいように思います。
どうか皆様御自愛下さい。